

第7回日釣連チヌ釣りトーナメント大会 2位 兵庫県釣連盟 神吉 竜幸



4月14日、和歌山県の目良にて第7回日釣連チヌ釣りトーナメント大会へ、高田さん、野呂瀬さん、新開さんの4人で参加させて頂きました。

その日の天気は快晴で、風も無く穏やかな海で最高の釣り日和でした。

集合場所に着くと、他府県からの選手の皆様はすでに準備されていて、スイッチが入ってる様に見受けられました。

1回戦、兵庫県組は全員シード選手と対戦する事になっていました。なので4人ともやる気スイッチが入っていました！！

私はラッキーな事に、対戦相手が欠席の為1人磯へあがり不戦勝で2回戦へ。

2回戦で皆が釣れなかった場合、1回戦で釣れた重量が反映されると聞いていたので、1人磯で頑張っって釣りをしました。

なかなか釣れず周りを見渡すと、他の磯で戦っている方々はどんどん釣られていて、私は釣れなく焦ってました。結局1回戦での釣果は0匹でした。

重量が反映されない事を祈りつつ2回戦へ。

2回戦は、三重県からの小出さん、和歌山県からの上芝さんとの3人対戦でした。

磯へ上がりじゃんけんで釣り座を決めるのですが、良いポイントが分からず安易に船着きに一番近い場所に決めてしまいました。この辺りは、喰う棚が浅いと前情報で聞いて

ていたので2ヒロから2ヒロ半位で仕掛けを作りました。

開始直後、潮が動き出してちょっと釣れそうだな…と思っていると3匹立て続けに釣る事が出来ました。

交代時間がきたので時計回りに右へ釣り座の移動をしました。

小出さんが、私が入っていた釣り座で開始5分くらいで1匹釣られ、気持ちが焦ってました。私は移動した釣り座では1匹も釣れず、またもや交代時間に。

次の釣り座では風が変わり向かい風になってしまい、急遽重たい仕掛けに変えました。ですが、結果は釣れず。

私が3匹、小出さんが1匹、上芝さんが0匹で決勝戦へ進む事が出来ました。

決勝戦の磯へ向かうと、既に決勝戦進出を決められていた選手の皆様がいらっしゃいました。そこには一緒に来られた新開さんが居られ、兵庫県組は私を含め2人勝ち残りました。決勝戦進出者は、京都府の濱田さん、三重県の根間さん、兵庫県の新開さんと私とで4人対戦となりました。

磯についてから、エサが配られました。ポーターの方とエサを作ったり準備をしたりするのですが、私は同じクラブの高田さんと組み、新開さんも同じクラブの野呂瀬さんと組む事になりました。

気を使わずリラックスした状態で準備ができ、決勝戦に挑む事が出来ました。

いざ、決勝戦スタート！！

じゃんけんで釣り座を決めます。本命の場所は最初に取りらず、一番釣りにくい場所から始めました。

1回目の釣り座では4人全員釣れず、2回目の釣り座へ交代。私と濱田さんが1匹ずつ釣れて3回目の釣り座へ。次の釣り座はいよいよ本命ポイントです。

期待していた割には1匹しか釣れず…新開さんも後ろで1匹釣られて、4回目の釣り座交代。

最後の釣り座では全く釣れず、新開さんが本命のポイントで3匹釣られ見事な釣果をあげられていました。

結果は、新開さん4匹、私が2匹、濱田さんが1匹、根間さん0匹で準優勝でした。

兵庫県で、優勝&準優勝を勝ち取る事が出来ました！！

初めての磯で、このような大きな大会に参加でき貴重な体験をさせて頂きました。来年はシード権があるので練習をして楽しく参加できるよう頑張りたいです。